

痛風検査 [尿酸]

800円 (税込)



血液検査

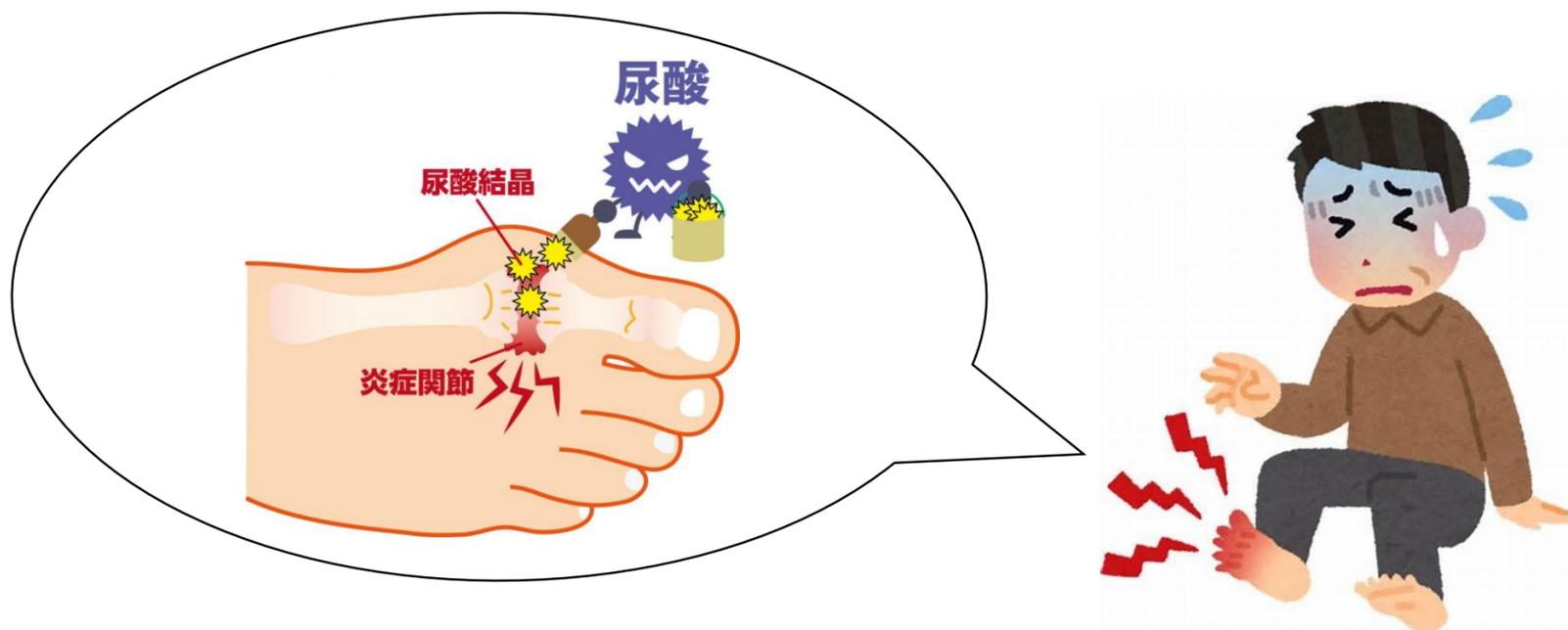
痛風の原因となる尿酸値を調べる検査です

■当てはまる項目はありませんか？

- 30～50歳代の男性である
- 太り気味である
- お酒をよく飲む
- 外食やコンビニ食が多い

■痛風が“風が吹いても痛い”理由

血液中の尿酸が7.0mg/dLを超えることを『高尿酸血症』と言います。この状態が長く続くと、手や足の関節に尿酸の結晶ができます。この結晶が足の親指の付け根などに溜まり、激痛をひきおこすのです。



痛風は働き盛りの男性に多い病気で、患者数は年々増加しています。尿酸値が高くても短期間であれば症状が出ない為、気づかず放置していると、ある日突然、激痛に襲われるかもしれません。

辛い痛みの症状が出てしまう前に、痛風検査を受けてみませんか